

取扱説明書

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
います。

この時計を末永くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

尚、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

◆ 安全上のご注意

ご使用になられる方や他の人へ危害及び財産の損害を未然に防ぐため、次の表示で区分されている内容につきましては必ずお守りください。



・ ・ この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



・ ・ この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◆ 製品の特徴

- ① この時計は「ぜんまい」を動力に使用した、自動巻（手巻付）機械式時計です。
- ② カレンダー機能が付いています。
- ③ てんぷを衝撃から守る、耐震軸受を使用しています。
- ④ 高級時計に使われる、デュアルカーブサファイアガラスを使用。視認性と強度を向上させています。
- ⑤ ケースはオールステンレス製になります。
- ⑥ 日常生活強化防水（5気圧）仕様です。
- ⑦ 裏側スケルトンモデルでは、美しいメカの動きがご覧いただけます。

◆ 製品仕様

- (1) 機能・・・時、分、秒針、カレンダー
 - (2) 振動数・・・28,800振動 / 時
 - (3) 精度日差・・・+30秒～-10秒（常温5℃～35℃において）
 - (4) 駆動方式・・・メカニカル（自動巻（手巻付））
 - (5) 石数・・・24石
 - (6) 持続時間・・・42時間以上（最大巻上げ時）
- * 精度日差は室温において、ぜんまいを全巻にし、文字板上で静置した状態で、24時間経過したときの誤差で、機械時計の特性上、ご使用になる条件（携帯時間、時計の姿勢、腕の動き、ぜんまいの巻上げ具合等）によっては、精度日差の範囲を超える場合があります。
- ◎ 製品仕様は改良のため予告無く、変更することがあります。

◆ 使用方法

【各部の名称とはたらき】



【自動巻(手巻付)機構について】

- ① この時計は自動巻（手巻付）機械時計です。
- ② ぜんまいは、時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然に巻くことができます。またリュウズを回してもぜんまいを巻くことができます。
- ③ 止まっている時計をご使用になるときは、時計を振っても動き出しますが、ぜんまいが十分に巻かれた状態にし、日付と時刻とを合わせてから腕にお付け下さい。
- ④ ぜんまいを巻く際には、リュウズ0段位置で右回り（時計回り）にゆっくり回して下さい。なお、リュウズは左回り（反時計回り）では空転するようになっています。また、ぜんまいはフル巻上げ状態でぜんまいがスリップするようになっており、ぜんまいを切る心配はありません。
- ⑤ この時計はぜんまいが十分巻上げられた状態で約42時間動き続けます。

◆ 時刻・日付の合わせ方

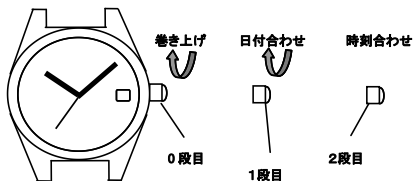
- ① リュウズを1段目まで引き出します。
- ② リュウズを回転することで日付の修正ができます。前の日の日付に合わせます。
(例)合わせる日付が「5日」の場合、「4日」に合わせます。右(時計回り)に回すことで日付合わせが行えます。
- ③ リュウズを2段目まで引き出してください。回転させ、針が進む方向に回し、日付が今日の日付になるまで回してください。日付が変わると「午前」です。更に進めて現在に時刻に合わせます。
- ④ リュウズを通常的位置(0段目)まで押し込みます。

■ 月末の日付修正について

2月(1ヶ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1ヶ月が30日)では日付の修正が必要となります。

(例)小の月の翌日1日の朝、日付を修正する場合

「1日」ではなく「31日」が表示されています。リュウズを1段目に引き出してください。リュウズを左(反時計回り)に回し、日付を「1日」にあわせ、リュウズを押し込んでください。





時刻表示が午後 9 時から午前 3 時までの間は日付修正をしないで下さい。
この時刻に日付を修正しますと翌日になっても日付が切り替わらないことや、
故障の原因となる場合があります。

◆ お取扱いにあたって

(1) 防水性能について



- ① 日常生活強化防水（5 気圧）の時計は、水に触れる機会の多い水仕事、水上スポーツなど適しています。スキンドайビングを含めた潜水、空気ボ

ンベを使用するスキューバ潜水及びヘリウムガスを使用する飽和潜水などの環境では使用できません。



- ② リュウズは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。
- ③ 水中あるいは水分のついたままリュウズ操作をしないでください。
時計内部に水分が入り故障の原因となる場合があります。
- ④ 日常生活強化防水時計でも、勢いのある水道の水を直接当てるなどのことは避けてください。リミット以上の水圧がかかり防水不良となる場合があります。
- ⑤ 皮革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響が出る場合があります、脱色、接着はがれなどの不具合をおこすことがありますので、ご注

意ください。

- ⑥ 時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低いときにはガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的の場合には、内部に支障ありませんが、長時間消えない場合や時計内部に水分が入っている場合には、そのまま放置せず、お買い上げ店、または時計屋復刻堂にご相談ください。

(2) ショックについて

- ① 軽スポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合はとりはずしてください。
- ② 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

(3) 磁気について



- ① 磁石、磁気健康器具（肩こり治療器・腕輪など）、家電製品、スピーカーなど強い磁気を発生するものには、近づけないでください。
- ② 強い磁気を発生する所に長時間放置しますと部品が磁化して、故障の原因となることがありますので、ご注意ください。

（４）振動について

- ① 強い振動を加えないでください。時計の進み遅れの原因になります。
（注：場合によっては、点検調整修理が必要になります。）

（５）温度について

常温（5℃～35℃）から外れた環境では、機能が低下したり停止する場合があります。

(6) 化学薬品・ガスなどについて

ガス、水銀、化学薬品など（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含むクリーナー、接着剤、塗料、薬品、香水、化粧品類）が触れるとケース、バンド、文字板の変色や樹脂部品では、変色、変形、破損する場合がありますので十分ご注意ください。

(7) 付属部品について



バンドやピン等は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合には直ちに医師にご相談ください。

(8) 高温下での使用



サウナなどの高温下での装着は、火ぶくれ（火傷）になる可能性がありますので、ご使用をお避けください。

◆ かぶれやアレルギーについて



体質により皮革、金属、軟質および硬質プラスチックなどにて皮膚がかぶれたり、肌に異常が認められたときは、直ちに使用を中止し、専門医にご相談ください。

◆ 長くご愛用いただくために



① ケース、バンドのお手入れ

- ① ケース、バンドなどに付着した汚れや水分は時計機能を損なったり、皮膚の弱い方のかぶれや、衣類の袖口を汚す原因となる場合があります。未永くご使用いただくために柔らかい布などで拭き常に清潔にしてお使いください。特にバンドは肌着類と同様、直接肌に接していますので、定期的に次の方法で汚れを取りご使用ください。

【ケース】

汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。薬品などは変色の原因となりますので、使用しないでください。

【皮革バンド】

天然素材であるだけに、汗、水、汚れの影響を受けやすく、場合によっては色落ちが生じることがあります。ベルトに汗や水分が付着したときは、

乾いた柔らかい布でよくふき取り、装着しない時は、直射日光のあたらない通気の良い所に置きましょう。

(2) 点検のおすすめ

- ① 数年に一度の定期的な点検をおすすめします。保油状態、汗や水分の浸入の有無などお買い上げ店または、時計屋復刻堂にお申し付けください。点検の結果によっては調整、修理を必要とする場合があります。
- ② 定期点検をする際は、防水性を保つために、パッキン等の交換をおすすめします。また、ばね棒も必要に応じて交換してください。
- ③ 部品交換のときは「純正部品」とご指定ください。

◆ 保証とサービスについて

1、保証について

本製品が保証期間内に取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一故障が生じた場合には、保証書に従い無償で修理、調整いたします。保証書を添えてお買い上げ店または時計屋復刻堂へお持ちください。保証内容は保証書に記載されていますので必ずお読みください。

2、補修用部品の保有期間について

この時計の補修用部品の保有年数は、生産終了後通常10年間を基準としています。

* 補修用部品とは

製品（時計）内部の時間機能のための機械体（ムーブメント）の部品です。

ケース、ガラス、文字板、針、リュウズなど製品の機能維持と直接関係ない外

装部品は含まれていません。これらの外装部品は外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3、 修理可能期間について

原則として、正常なご使用状態であれば補修用部品の保有期間中の修理は可能です。ただし、修理可能時期は、ご使用条件、環境で著しく異なり、精度の劣化も修理によっては初期精度の復元が困難な場合がありますので、修理ご依頼の際には、現品持参の上、お買い上げ店とよくご相談ください。

4、 ご転居、ご贈答品の場合について

ご転居、ご贈答品などでお買い上げ店が遠隔地となり、保証サービスが受けられない場合には時計屋復刻堂へご相談ください。

5、 商品に関するお問い合わせについて

商品に関するお問い合わせは、時計屋復刻堂へお問い合わせください。

◆ こんなときには

現象	考えられる原因	このようにして下さい
時計が止まった。	ぜんまいが巻かれていない。	ぜんまいを手で巻くか、または数回振れば動き出します。 それでも動かない場合は、お買上げ店にご相談ください。
時計が一時的に進む遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	精度は常温に戻れば元に戻ります。
	磁気を発生するもののそばに置いた。	精度は磁気の発生するものから離せば元に戻ります。 元に戻らない場合は、お買上げ店にご相談ください。
	落としたり強くぶつけたり、また激しいスポーツをした。 強い振動が加えられた。	精度は元に戻りません。お買上げ店にご相談ください。
	3年を超える長期間、分解清掃による点検調整を行っていない。	お買上げ店にご相談ください。
日付が日中に変わる。	時刻合わせが間違っている	12時間分、針を進めてください。
ガラスの曇りが消えない。	パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	お買上げ店にご相談ください。

※その他の現象はお買上げ店または時計屋復刻堂にご相談ください。

◆ 機械式時計の精度について

機械式時計の精度は「日差」です。

機械式時計の精度は時計の姿勢(向き)によって進みや遅れが変わります。

また、お客様のご使用になる条件(携帯時間・温度・腕の向き・ぜんまいの巻上げ量など)によっては所定の精度の範囲を超える場合があります。

1日のみの誤差で判断せず、1週間程度の誤差で判断するようにしてください。

* 精度の温度差

機械式時計の精度を作る部分には金属が使用されています。金属の特性として、温度の変化によって伸び縮みすることは良く知られています。

これが時計の精度に影響を与えます。

機械式時計は高温下では遅れがちになり低温下では進みがちになります。

◆ 製造元

株式会社南安精工

〒399-8205 長野県安曇野市豊科 2300-1

TEL 0263-72-2400 FAX 0263-73-0670

南安精工 HP <https://www.nanan.co.jp/>

E-mail info@nanan.co.jp

時計屋復刻堂 HP <https://www.fukokudo.com/>

Gyusa